						1				
地域活性化伝道師プロフィール				地域産業・イノベーション・農商工連携		農·林·水産業				
			ルり分野	地域医療、福祉・介護、教育	0	観光·交流	0			
		· 野	地域コミュニティ・集落再生		環境	0				
				地域交通·情報通信		まちづくり	0			
	ふりがな			あらい かずひろ						
	氏名			荒井 一洋						
所	名称		NPO 法人大雪山自然学校							
所 属	役職		代表理事							
	住所	(公開)	〒 071-1404							
			北海道上川郡東川町西 4 号北 46 (職場)							
連絡	連絡先	(公開)	E-mail a	arai[アットマーク]daisetsu.or.jp						
7 H		(非公開)	TEL -		FA	AX -				
	連絡方法		E-Mailでお願いします							
			2001年~ 大雪山自然学校設立 子供環境教育、エコーリズム、自然公園管理を通して、利							
			用者による環境マネジメントの仕組みをつくる。							
			2012年~ (合)北海道観光まちづくりセンター業務執行社員 北海道内 20 自治体 60 名の							
	略歴			地域おこし協力隊のカウンセリングと3年後の仕事づくり、観光を手法とした地域活性化。						
				2013年~(一社)三陸ひとつなぎ自然学校理事 岩手県釜石市で東日本大震災後のボラン						
				ティアセンターを母体に設立。防災学習を中心とした観光地域づくりを展開						
				2017 年~ Asian Ecotourism Network 理事 アジア 17 か国の理事で運営するエコツ						
				ーリズム推進団体。ミッションはアジアの持続可能な観光。事務所はバンコク。						
				2017年~ 北海道アドベンチャートラベル協議会会長 ミッションはインバウンド対応のアウト						
			ドア会社の経営者育成。目指すは「アドベンチャーの島・北海道!」							
				2018年~ スローフードフレンズ北海道 共同代表 農家や飲食店から教員や商工業まで多						
			様なメンバーが集う。食をテーマに持続可能な地域経済を模索し実践している。							
	著作・論文等			アドベンチャートラベル人材の育成と確保の取組について ~ニュージーランドの事例から、						
	· 申 1 P		NETT105号[2019夏]、(一財)北海道東北地域経済総合研究所							
			【現場の実践活動】自然体験活動の専門性を他分野に応用している。							
				・自然体験×観光=エコツーリズム:英語で少人数・長期滞在型のエコツアーを実施。旅行者の						
				満足度を高め、地域への経済的効果を高め、ガイドや住人が続けられる観光に取り組んでい						
			ర .							
	取組概要			・自然体験×幼児教育=森のようちえん:企業主導型保育事業を活用し定員 12 名の保育園を						
				経営している。体験型幼児教育の手法を実践を通して蓄積している。						
				・自然体験×発達障害=ホースセラピー:ドサンコを活用したセラピー事業に取り組み始めた。						
				現在試行錯誤中。						
			・自然体験×環境保全=利用者による公園管理:東川町大雪山国立公園保護協会からの委託							
				事業として国立公園管理の一部を実施している。心理学・人間行動学をベースに、利用者が環						

- ※ 公開できる情報のみ掲載しています。
- ※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。
- ※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	境保全する仕組みを構築中。				
	・人材育成=日常的にプログラムが実施されている現場に合わせて、インターンシップやボラン				
	ティア事業を実施しており年間延べ 300 人程度が参加している。				
	【持続可能な観光の普及】				
	・持続可能な観光の国際基準 GSTC 公認トレーナーとして、サステイナブルツーリズムの研修				
	や国際認定取得に向けた伴走支援に取り組んでいる。実践で蓄積した知見を全国の方と共有				
	し世界レベルの観光地域づくりに取り組んでいる。今一番必要なのは 日本全国で一緒に取り				
	組む仲間。				
	「持続可能な住みよい暮らし」をどのように作るかを研究しています。				
	その手法として、教育と観光に取り組んでいます。地域づくりは「人を呼び込むこと」に注目しが				
Justa 3º	ちですが、私は生活コストを下げることに関心があります。良い教育や福祉を安く手に入れられ				
メッセージ	る地域は、住みやすく持続可能だと考えています。なお、コストが安く住みやすい地域は魅力的				
	です。そこで「地域のおすそ分け」をインバウンドの皆さんに販売することで観光推進に取り組ん				
	でいます。「無理なく続ける」がキーワードです。				
	大雪山自然学校				
	https://daisetsu.or.jp/		全国		
間冲ナー 1 % つり	日本エコツーリズムセンター	江 卦 エリコ			
関連ホームページ	https://ecocen.jp/	活動エリア			
	北海道観光まちづくりセンター				
	http://hokkaido-machisen.org/				

[※] 公開できる情報のみ掲載しています。

[※] 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

[※] メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。